



2017-18 年度テーマ

第2670地区

宿毛ロータリークラブ会報



ロータリー：
変化をもたらす

- 会長 田淵 満博
- 幹事 小栗 学
- S A A 二神 雅彦
- クラブ奉仕委員長 竹田 米廣
- 職業奉仕委員長 増田 博和
- 社会奉仕委員長 保田 孝司
- 国際奉仕委員長 有田 裕彦
- 青少年奉仕委員長 吉田 侑希

- 例会日：毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル
- 事務所 千788-0003 高知県宿毛市幸町6-43
TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417
URL http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/
E-Mail sukumorc@mb.gallery.ne.jp

ガバナー公式訪問例会報告 第2579回 平成29年9月21日(木曜日) 天気：曇り

■例会司会：東副S A A

■開会点鐘：田淵会長

■Rソング：奉仕の理想

■お客様：第2670地区ガバナー 柳澤光秋様

：高知第Ⅱ分区ガバナー補佐 掛水洋一郎様

：随行人 地区副代表幹事 吉永光男様

：随行人 地区幹事・事務局長 松野宏司様

四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

■会長報告 田淵会長

本日は柳澤ガバナー公式訪問です。昨夜幅多3クラブでの親睦会に出席して来ました。当クラブから7名出席で四万十、中村クラブからも多数出席して頂き大変感謝して頂きました。あらためて思いましたがお酒の力はすごいです。親睦が始まりお酒が入ると皆さん良い雰囲気となり大変良い親睦会となりました。宿毛市企画課より連絡あり四国横断自動車道(宿毛~内海)における道路計画に関するアンケート調査票が自宅・事務所に届くようになっていました。大変大事なアンケートです。これからの道路情勢について貴重なものだと思いますのでご協力をお願いしますとの事です。鵜来島の秋祭りは、担ぎ手が少し不足気味ですので皆さんご協力をお願いします。

■幹事報告 小栗幹事

- ガバナー事務所より：
ガバナーノミニ・デジグネット(2020-2021年度ガバナー)候補指名について
- 米山記念奨学会より：
2016年度事業報告書、決算報告
財団設立50周年記念DVD(世界へ届け 米山の懸け橋)
- 宿毛地区暴力追放推進協議会より：
みかじめ料等縁切り同盟結成10周年市民大会について

欠席届 16名

■プログラム 西田企画委員長

第2670地区ガバナー 柳澤光秋様



昨日は3クラブの親睦会ありがとうございました。地区大会36名全員登録ありがとうございました。宿毛クラブは高知県で6番目、四国で27番目、日本全国では651番目。創立53年の歴史のあるクラブです。人口が減少している地域の中でも会員数を維持し地域で頑張っているクラブだと思います。

今年2回の地区大会としました。1月15日に国際協議会が開催され開会と同時にその年のテーマの発表があります。今年は「ロータリーに変化をもたらす」。

そのテーマに沿って計画を立てるのが通常ですが、今年は4月に地区大会開催の影響でR Iのテーマを見てからは私のテーマが間に合わないのが昨年の12月末に「クラブの特性を生かそう」を決めました。R Iテーマからずれていませんのでホットしています。

昨年は2016年の規程審議会で大変な改正がありました。おそらく皆さんも大変困ったと思います。条件が大幅に変更となりました。前会長は潮目が変わったこれからの時代ですと言っています。7月のガバナー会、9月のロータリー研究会でもこれからのロータリーをどうするか困惑をしています。R Iの意向があると思いますが地区・地域で頑張っている中で5年後10年後を考えた場合に、どうしたらクラブがロータリーで生き残るか。宿毛クラブでも長い歴史と貢献がありますので自分達のクラブと特徴を出せば生き残れると思いいテーマを決めました。どうか皆さん長い歴史と特性をもって5年先10年先を目指して下さい。

クラブのサポートと強化。これは会員増強の問題です。宿毛クラブは40名前後で維持していますが、四国地区74クラブ中29クラブが会員数30名以下となっています。これは四国地区だけではなく日本全国では会員数30名未満のクラブが40%。その内60歳以上の会員数が47%。今後毎年増えていきます。在席10年以上が55%。この数値は長期在席で歳を取り、若い方が少ない。入会してもすぐやめて行く。日本全国端的に表している数字です。会員数の問題は各クラブだけの問題ではなく、世界のロータリアンの数字は増え120万人となりましたが横ばい状態となっています。内容はイギリス・アメリカ・日本の会員数は減少。韓国・台湾・ブラジルは会員数が増えています。R Iにおける日本の理事の数が減って、日本の意向が通じない。弱い立場になって

います。日本の考え方に同調する国と提携し日本の考え方をR Iに向けていく時代となっています。ロータリーの新しいゾーン編成が行われ、日本におけるロータリー。世界におけるロータリーの構成が変わってきています。

人道的奉仕の重点化と増加。今後は継続的で大きな計画をして下さい。現在は継続中の事業が大きく見直される可能性がありますので価値ある事業であるかを見直して下さい。今後は四国地区一つで出来る大きな継続性の事業を皆で考えて大きな目標を掲げて四国地区一つの単位で考えて行かなければならない時代ではないかと思えます。

ロータリーの公共イメージと認知度の向上。大島桜公園は一つの公共イメージですので今後も役立てて下さい。

ロータリーは英語の単語を多く難しいです。一つだけ覚えて下さい。R P A C アシスタント・ロータリー・パブリック・コーディネーター。前田直前ガバナーが作成した「おしえて!!ロータリー」大評判となりました。4月よりコーディネーターとなっています。日本中走り回ると思っています。2670地区からコーディネーター、ロータリーリーダーが出るのは非常に珍しい事で、同じ地区として前田コーディネーターを知らないのと恥ずかしいのでこの単語は是非覚えて下さい。

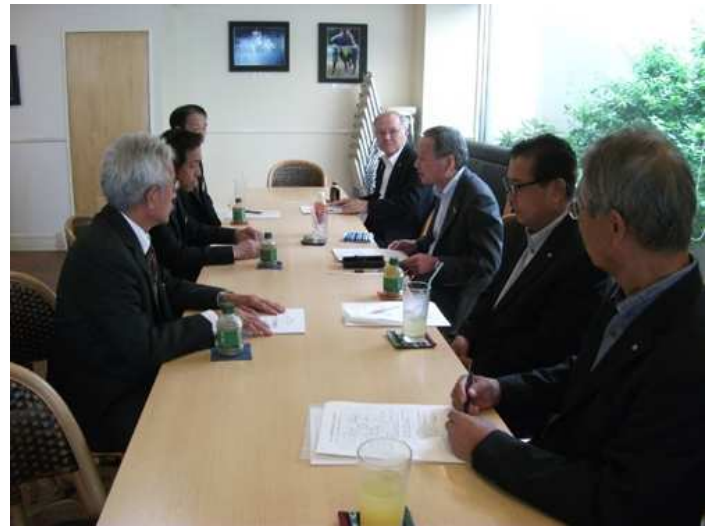
クラブ計画書にも上がっていますがマイ・ロータリーへの登録。宿毛クラブは100%を目指しているということで宜しくお願いします。

2670地区は1997年3962名が最高の会員数です。2017年6月には3000名を切りました。8月には3042名となっていますがマイ・ロータリーへの登録は520名です。登録は難しいですがクラブ計画書通り登録をお願いします。ロータリークラブ・セントラルへの入力をお願いします。現在74クラブ中14クラブしか入力していません。

ガバナーとしての話は色々しなければなりません、ポールハリスの言葉に「ロータリーが、しかるべき運命を切り開くには、常に進化し、時には革命的にならなければなりません」を使って改の題目を言っています。R Iの意向はありますが、その地域・地区にはそれぞれ事情があります。クラブの細則を作ってもらいクラブの裁量権を重視してクラブの運営をして頂きたい。定款はR I。細則で各クラブの良い所をうたって下さい。

アーサーシェルドンは、ロータリアンは楽観的に明るい未来を持っていると言っています。ある程度楽観的な気持ちでないとこれから先明るい未来に向けてやって頂きたい。四つの言葉を覚えて下さい。「コネクト」絆を築いて協力して運営して下さい。「エンドポリオ」まだ撲滅されていません。「トランスポート」変革をもたらす時期。「インスパイア」5年後10年後の明るい将来に向けて頑張れ。

私が選んだポールハリスの別の言葉「ロータリーは思い出に浸る組織ではありません。どちらかというと、過去の業績より、むしろ未来の活動に価値と目的を置く組織です。」1923年に述べています。宿毛ロータリークラブの5年後10年後の楽観的に明るい未来を願って私の挨拶とします。ありがとうございました。



■ニコニコ

柳澤光秋ガバナー	宿毛RC訪問を祈念して	5,000円
掛水洋一郎ガバナー補佐	本日はよろしく申し上げます	5,000円
田淵会長	柳澤ガバナー公式訪問 ありがとうございます	3,000円
小栗幹事	ガバナー訪問ありがとうございます	2,000円
竹田副会長	ガバナー訪問ご苦労様です	2,000円
高瀬副幹事	ガバナー訪問ご苦労様です	2,000円

■出席報告

64.00%